

2013年3月期第3四半期 決算説明会資料

三井物産株式会社
2013年2月4日

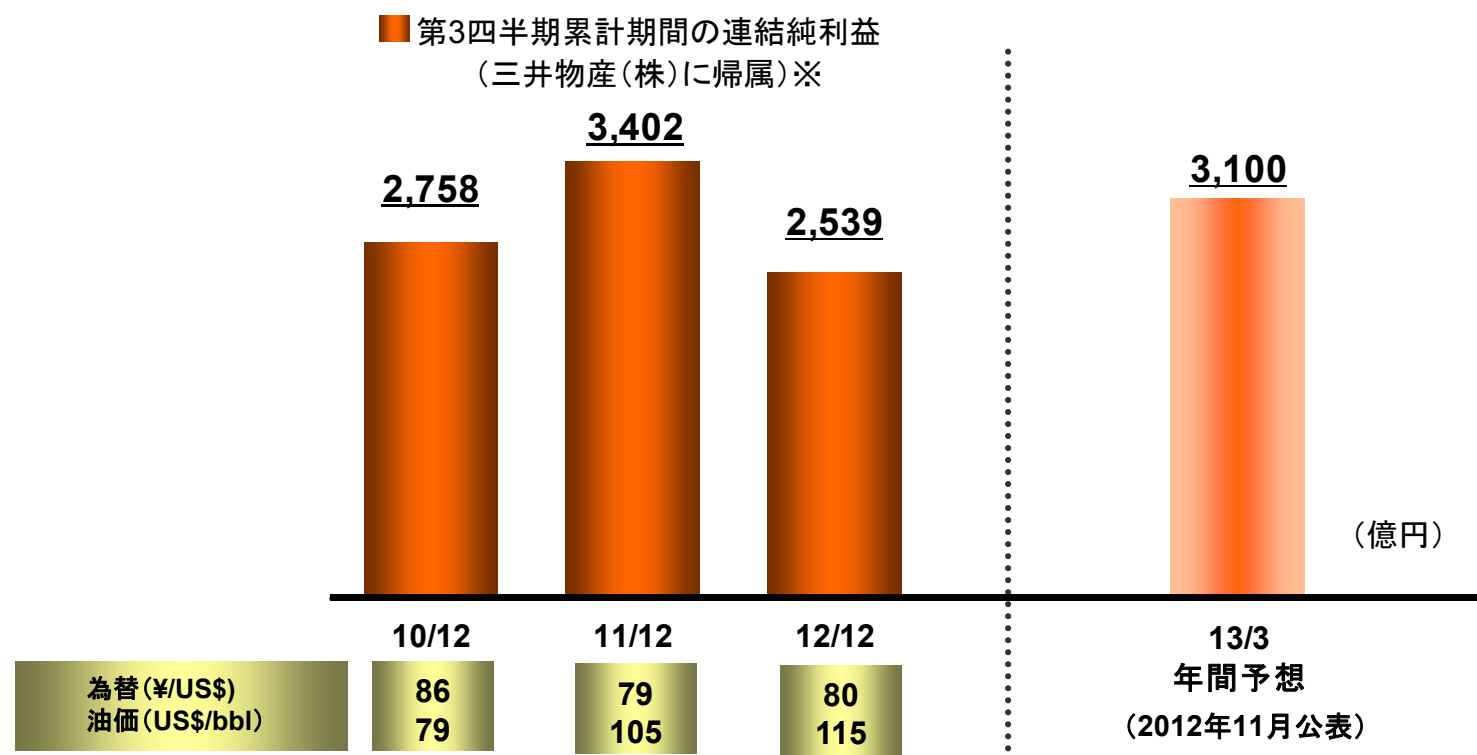
(注) 本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手している情報に基くもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、及び将来の業績を保証するものではありません。また、これらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。従いまして、本情報および資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行なって下さいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

2013年3月期第3四半期決算 業績概要

世界経済は緩やかな回復基調を維持するも、ダウンサイドリスクは依然大きく、予断を許さない状況。

✓ 第3四半期累計期間の純利益は2,539億円、鉄鉱石・石炭価格の下落を主因に前年同期比863億円の減益。

✓ 計画対比で順調な進捗なるも、先行き不透明感は拭えず、年間予想は3,100億円を据え置き。



※本資料では次頁以降「第3四半期累計期間の連結純利益 (三井物産(株)に帰属)」を「四半期純利益」と表記しております。

2013年3月期第3四半期 投融資計画の進捗

事業分野	通期 投融資計画	当期 実行分 (億円)	主要案件
金属	2,000	3,400	コデルコ案件(銅鉱山)、豪州鉄鉱石の拡張、カセロネス銅鉱山開発
機械・ インフラ	2,000	1,100	カナダ風力・太陽光発電、貨車・機関車リース、伯FPSOリース、豪州鉱山機械レンタル
化学品	500	100	
エネルギー	2,500	2,500	ブラウズLNG(JAL-MIMI増資)、シェールガス・オイル開発、石油・ガス/石炭拡張
生活産業	500	500	米シニア施設、ロシア穀物流通
次世代・ 機能推進	500	200	
投融資合計	8,000	7,800	サハリンⅡ有償減資、三国コカ・コーラ株式売却、日本ユニシス株式売却、船舶融資回収、Valepar優先株、米ヘルスケア関連株式売却
リサイクル	▲1,600	▲1,600	
ネット	6,400	6,200	

* 青字の案件は当第3四半期で新たに進捗したもの。

バランスシート、キャッシュ・フロー

バランスシート

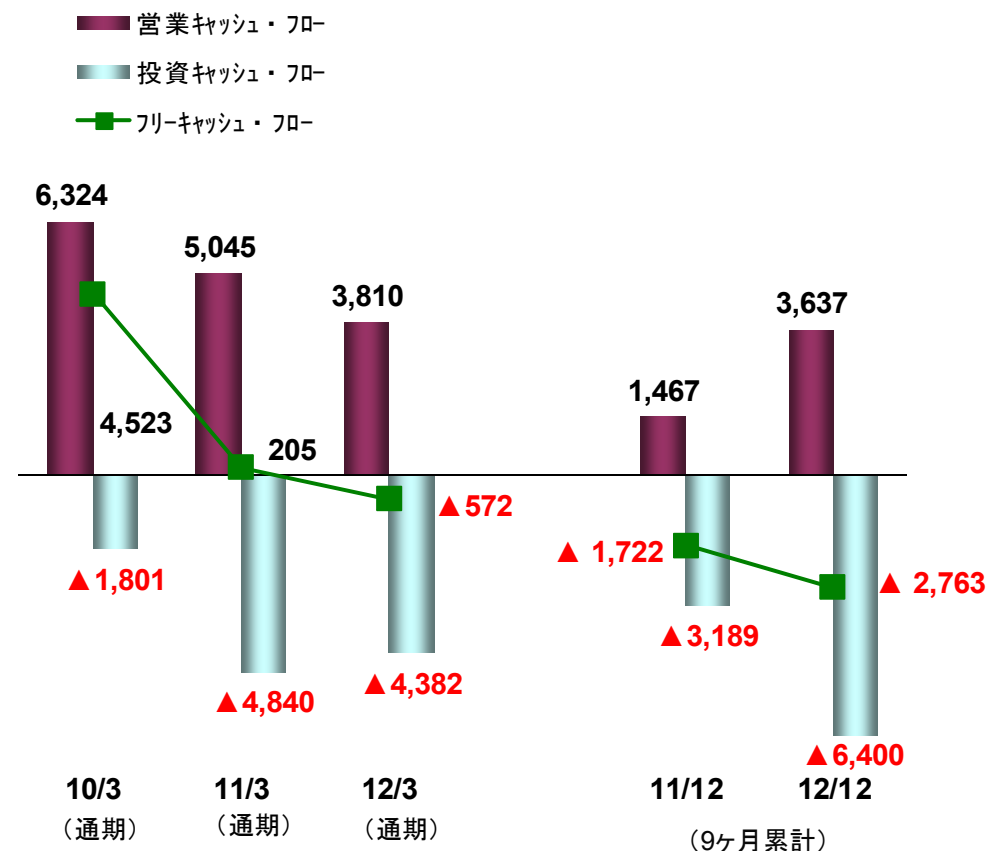
(兆円) 12/3 12/12

12/3	12/12																
<table> <tr> <td>流動資産 4.4</td><td>負債 2.6</td></tr> <tr> <td>投資・その他 資産 4.6</td><td>有利子 負債 3.6 *(2.1)</td></tr> <tr> <td>0.2</td><td>株主資本 合計 2.6</td></tr> <tr> <td></td><td>非支配持分</td></tr> </table>	流動資産 4.4	負債 2.6	投資・その他 資産 4.6	有利子 負債 3.6 *(2.1)	0.2	株主資本 合計 2.6		非支配持分	<table> <tr> <td>流動資産 4.6</td><td>負債 2.5</td></tr> <tr> <td>投資・その他 資産 5.2</td><td>有利子 負債 4.2 *(2.8)</td></tr> <tr> <td>0.2</td><td>株主資本 合計 2.9</td></tr> <tr> <td></td><td>非支配持分</td></tr> </table>	流動資産 4.6	負債 2.5	投資・その他 資産 5.2	有利子 負債 4.2 *(2.8)	0.2	株主資本 合計 2.9		非支配持分
流動資産 4.4	負債 2.6																
投資・その他 資産 4.6	有利子 負債 3.6 *(2.1)																
0.2	株主資本 合計 2.6																
	非支配持分																
流動資産 4.6	負債 2.5																
投資・その他 資産 5.2	有利子 負債 4.2 *(2.8)																
0.2	株主資本 合計 2.9																
	非支配持分																
<table> <tr> <td>総資産</td><td>9.0兆円</td></tr> <tr> <td>株主資本</td><td>2.6兆円</td></tr> <tr> <td>Net DER</td><td>0.81倍</td></tr> </table>	総資産	9.0兆円	株主資本	2.6兆円	Net DER	0.81倍	<table> <tr> <td>総資産</td><td>9.8兆円</td></tr> <tr> <td>株主資本</td><td>2.9兆円</td></tr> <tr> <td>Net DER</td><td>0.98倍</td></tr> </table>	総資産	9.8兆円	株主資本	2.9兆円	Net DER	0.98倍				
総資産	9.0兆円																
株主資本	2.6兆円																
Net DER	0.81倍																
総資産	9.8兆円																
株主資本	2.9兆円																
Net DER	0.98倍																

(*)有利子負債のカッコ内数字は、ネット有利子負債

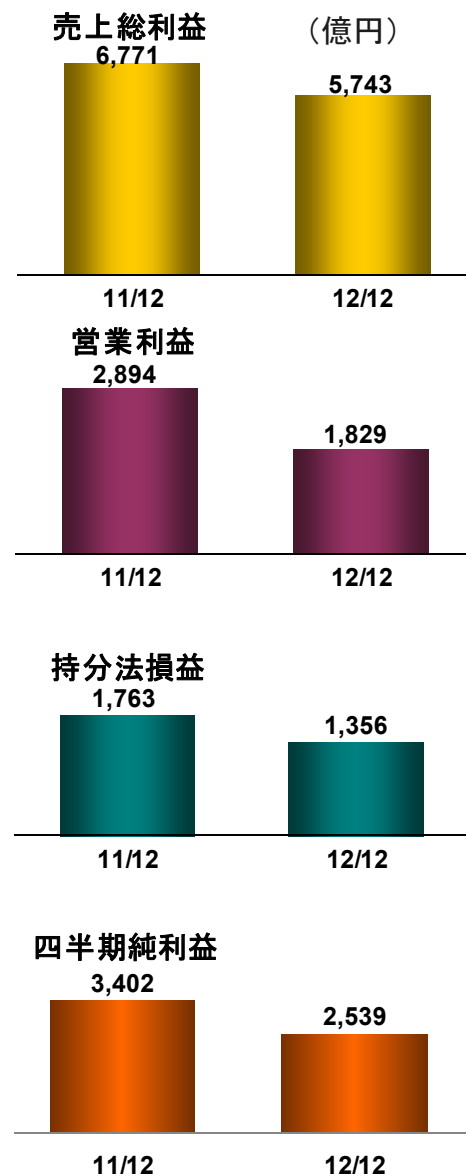
キャッシュ・フロー

(億円)



補足説明

主要PL項目の前年同期比増減



売上総利益5,743億円 前年同期比 ▲1,028億円 (▲15%)

- ↓ MIODIは、数量増加の一方、鉄鉱石価格下落により▲309億円、MIIは鉄鉱石価格下落により▲140億円
- ↓ MCHIは、石炭価格下落により▲263億円、石油トレーディング事業は市況悪化により▲83億円
- ↓ MEPUSA(マーセラス)は、数量増加の一方、減価償却費用の負担増、米国ガス価格下落により▲104億円
- ↓ Multigrainは、早魃により▲58億円、食品事業はコーヒー先渡契約に係るMtMの振り戻し益反動減で▲46億円
- ↑ 三井石油開発は、油価上昇・数量増加により+164億円、MEPTX(イーグルフォード)の新規貢献+53億円

営業利益 1,829億円 前年同期比 ▲1,065億円 (▲37%)

- ↓ 売上総利益減少

持分法損益 1,356億円 前年同期比 ▲407億円 (▲23%)

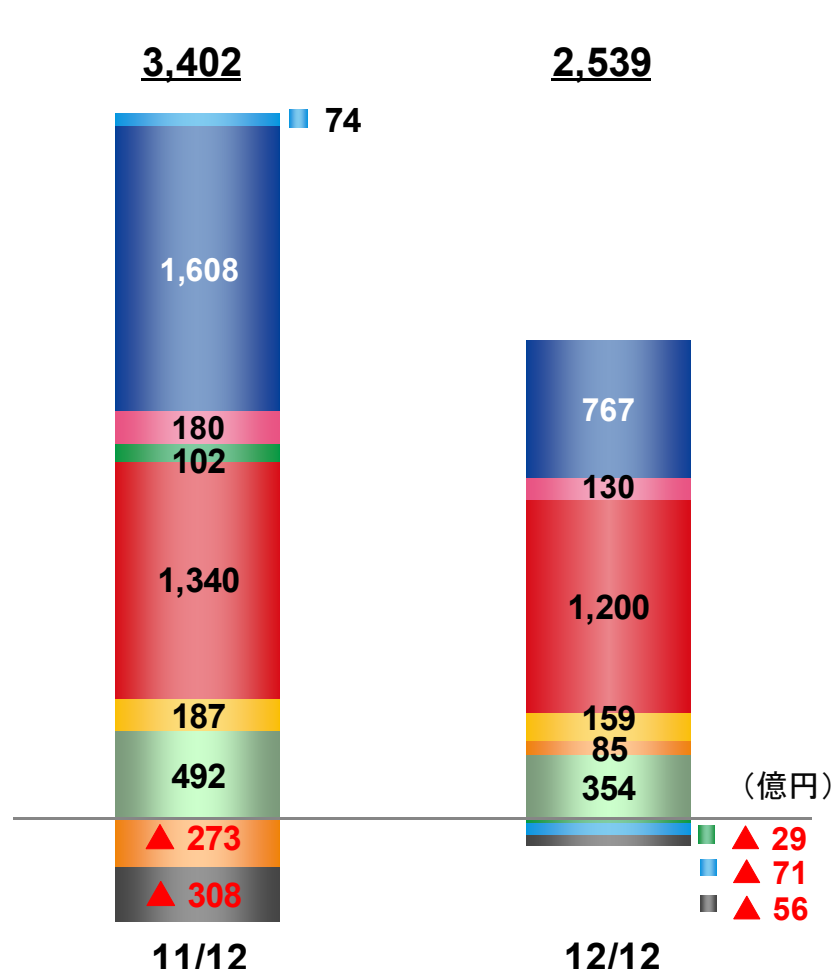
- ↓ Valeparは、鉄鉱石価格下落やニッケル・アルミ資産の減損を主因に▲516億円
- RRMCは、数量増加の一方、鉄鉱石価格下落により▲113億円
- ↓ Collahuasiは数量減少により▲76億円
- ↓ 海外発電事業は、電力デリバティブ契約などに係る時価評価損益▲76億円悪化を主因に▲75億円
- ↑ SUMICは、Goroへの出資比率低下に伴うみなし売却益+92億円を計上
- ↑ 前年同期：株価下落による評価損の反動+323億円：TPV+183億円、もしもしホットライン+67億円、日本ユニシス+60億円ほか

四半期純利益 2,539億円 前年同期比 ▲863億円 (▲25%)

- ↑ 有価証券売却損益(税前)+220億円
 - 当 期 +366億円：三国コカ・コーラボトリング+80億円、IHH+55億円(みなし売却益)、日本ユニシス+48億円
 - LME Holdings+44億円、国際石油開発帝石+42億円 ほか
 - 前年同期 +146億円：Multigrain既存持分の公正価値評価益+36億円
- ↑ 受取配当金(税前)+106億円(サハリンIIを主因にLNGプロジェクト+110億円)
- ↑ 有価証券評価損(税前)+7億円
 - 当 期 ▲213億円：鉄鋼関連上場株式の評価損▲49億円、Valepar優先株▲45億円、三井化学▲30億円 ほか
 - 前年同期 ▲220億円：Valepar優先株▲41億円、Formosa▲40億円 ほか
- ↓ 探鉱費(税前)▲84億円〔当期：▲227億円、前年同期：▲143億円〕
- ↓ 前年同期：Shark Bay塩田内鉱区の一部返還に対する補償金の反動(税前)▲58億円

セグメント別四半期純利益の前年同期比増減

(数値は税後ベース)



金属資源 767億円 前年同期比 ▲841億円 (▲52%)

- ↓ Valeparは、鉄鉱石価格下落やニッケル・アルミ資産の減損を主因に▲330億円*
- ↓ MIODは、数量増加の一方、鉄鉱石価格下落により▲274億円**、MIIは、同価格下落により▲61億円**
- ↓ 前年同期: 法人税率の引き下げに伴う繰延税金負債の取崩を主因とした負担減の反動▲102億円
- ↓ JCR (Collahuasi) は、数量減少を主因に▲39億円、本部賦課経費増▲61億円
- ↑ Goroへの出資比率低下に伴うみなし売却益+92億円 (SUMIC)、コデルコ向け繰延融資手数料

鉄鋼製品 ▲71億円 前年同期比 ▲145億円

- ↓ 鉄鋼関連上場株式の評価損 ▲43億円
- ↓ 貿易決済に係る為替予約の評価損 ▲30億円

エネルギー 1,200億円 前年同期比 ▲140億円 (▲10%)

- ↓ MCHIはコスト減の一方、石炭価格下落により▲146億円**
- ↓ MEPUSAは、数量増加の一方、減価償却費用の負担増、ガス価格下落により▲89億円
- ↓ 市況悪化により石油トレーディング事業減益、本部賦課経費増▲57億円
- ↑ LNGプロジェクトの受取配当金増加により+119億円
- ↑ 持分法関連会社の未分配利益に係る繰延税金負債の取崩+85億円
- ↑ 数量増加・価格上昇により三井石油開発増益、MEPTXの新規貢献+48億円

次世代・機能推進 85億円 前年同期比 +358億円

- ↑ 前年同期: 有価証券評価損の反動増+339億円
TPV+189億円、もしもホットライン+67億円、日本ユニシス+60億円、Formosa+24億円
- 有価証券売却益
- ↑ 当期: 日本ユニシス+56億円、LME Holdings+34億円 ほか
- ↓ 前年同期: ティーガイアの反動減▲39億円

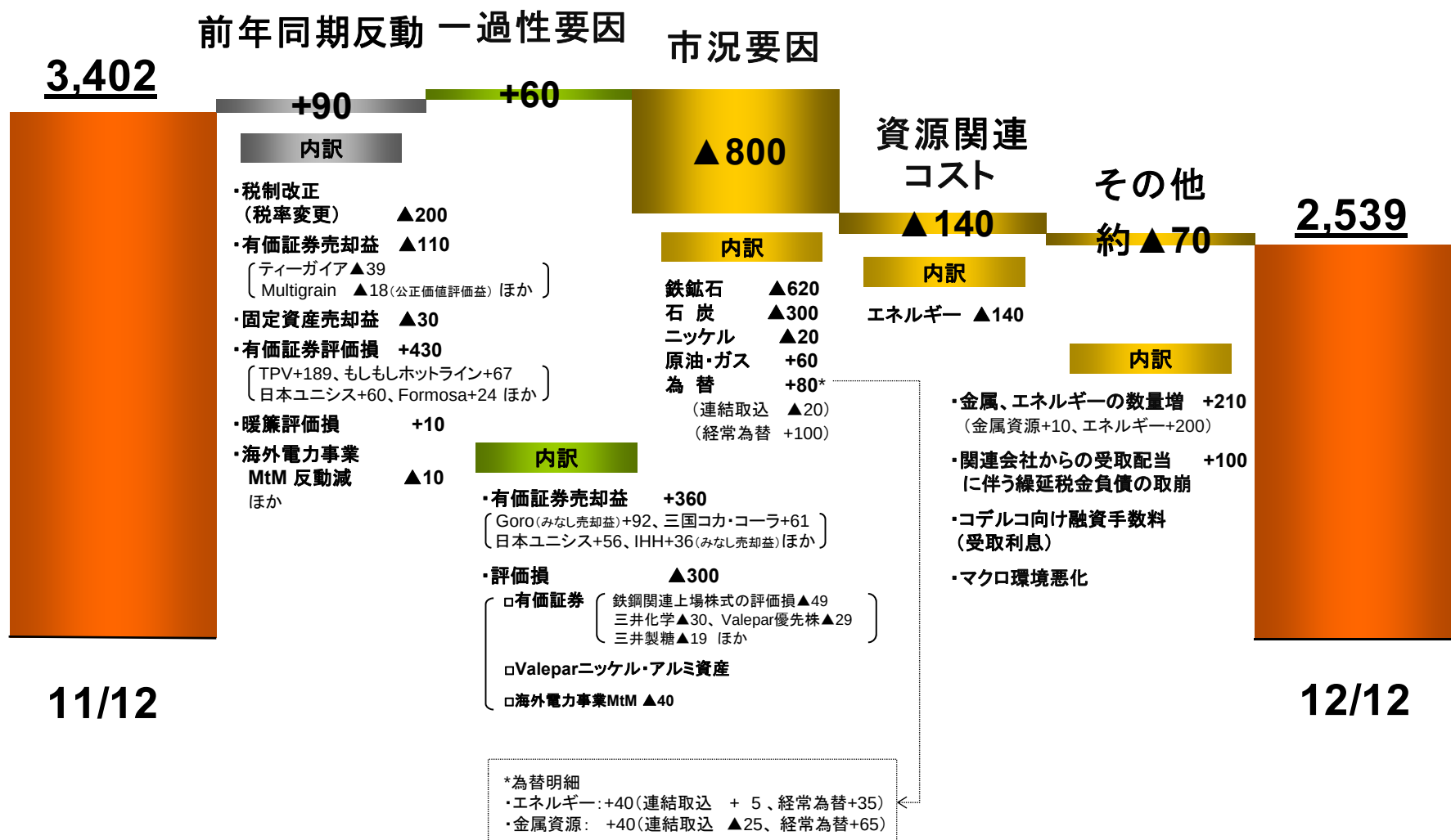
■ 機械・インフラ
 ■ 化学品
 ■ 生活産業
 ■ 海外
 ■ その他、調整・消去

*親会社における未分配利益に関わる税効果控除後。適用税率: 11/12: 41%、12/12: 36%
 **当セグメント持分

前年同期比の増減要素

(億円)

(数値は税後ベース)



バランスシート、キャッシュ・フロー

バランスシート

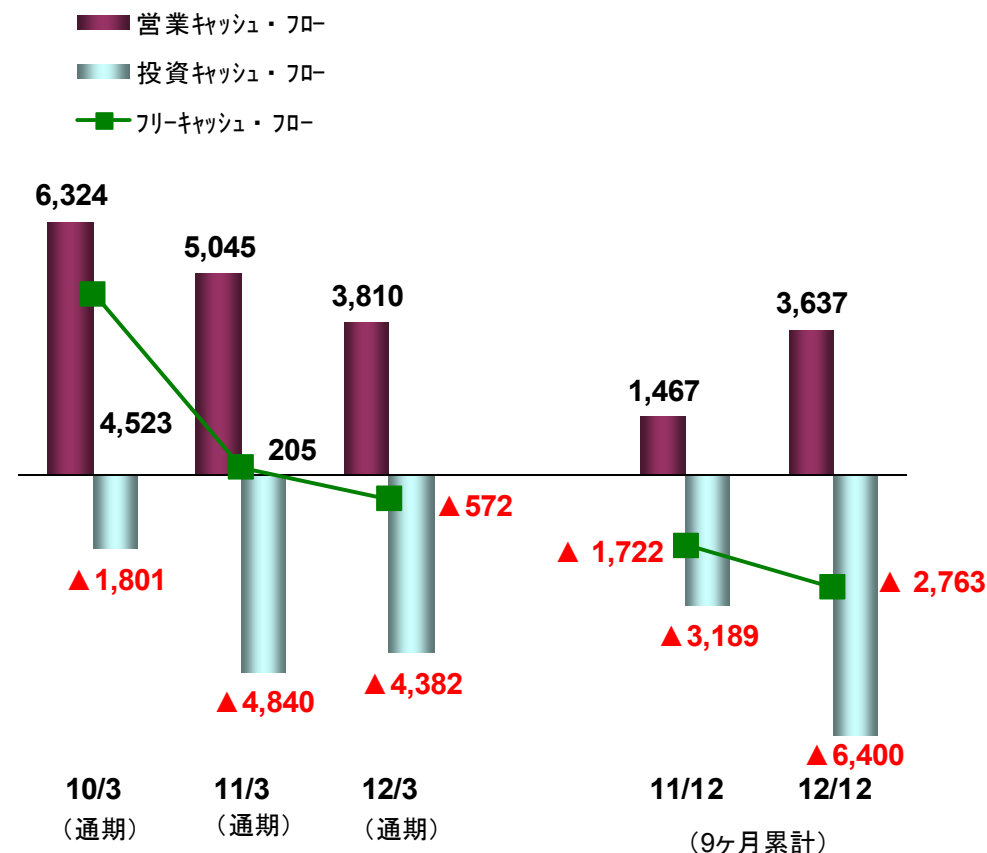
(兆円) 12/3 12/12

12/3	12/12																
<table> <tr> <td>流動資産 4.4</td><td>負債 2.6</td></tr> <tr> <td></td><td>有利子負債 3.6 *(2.1)</td></tr> <tr> <td>投資・その他資産 4.6</td><td>株主資本合計 2.6</td></tr> <tr> <td>0.2</td><td>非支配持分</td></tr> </table>	流動資産 4.4	負債 2.6		有利子負債 3.6 *(2.1)	投資・その他資産 4.6	株主資本合計 2.6	0.2	非支配持分	<table> <tr> <td>流動資産 4.6</td><td>負債 2.5</td></tr> <tr> <td></td><td>有利子負債 4.2 *(2.8)</td></tr> <tr> <td>投資・その他資産 5.2</td><td>株主資本合計 2.9</td></tr> <tr> <td>0.2</td><td>非支配持分</td></tr> </table>	流動資産 4.6	負債 2.5		有利子負債 4.2 *(2.8)	投資・その他資産 5.2	株主資本合計 2.9	0.2	非支配持分
流動資産 4.4	負債 2.6																
	有利子負債 3.6 *(2.1)																
投資・その他資産 4.6	株主資本合計 2.6																
0.2	非支配持分																
流動資産 4.6	負債 2.5																
	有利子負債 4.2 *(2.8)																
投資・その他資産 5.2	株主資本合計 2.9																
0.2	非支配持分																
<table> <tr> <td>総資産</td><td>9.0兆円</td></tr> <tr> <td>株主資本</td><td>2.6兆円</td></tr> <tr> <td>Net DER</td><td>0.81倍</td></tr> </table>	総資産	9.0兆円	株主資本	2.6兆円	Net DER	0.81倍	<table> <tr> <td>総資産</td><td>9.8兆円</td></tr> <tr> <td>株主資本</td><td>2.9兆円</td></tr> <tr> <td>Net DER</td><td>0.98倍</td></tr> </table>	総資産	9.8兆円	株主資本	2.9兆円	Net DER	0.98倍				
総資産	9.0兆円																
株主資本	2.6兆円																
Net DER	0.81倍																
総資産	9.8兆円																
株主資本	2.9兆円																
Net DER	0.98倍																

(*)有利子負債のカッコ内数字は、ネット有利子負債

キャッシュ・フロー

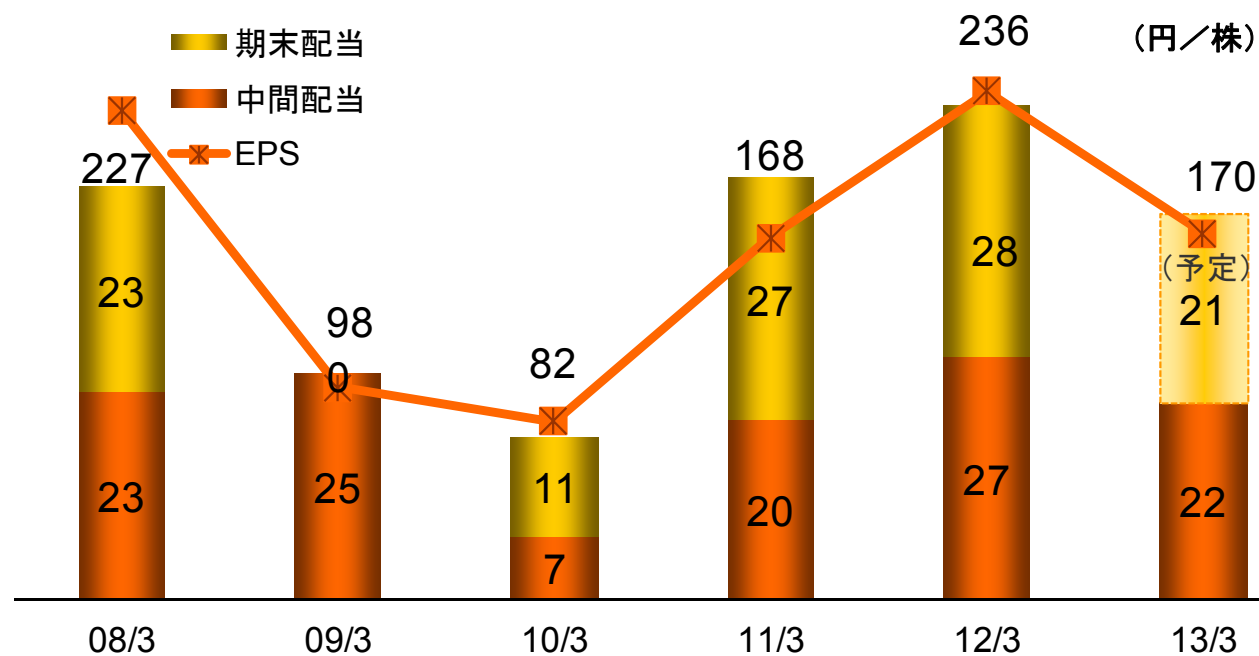
(億円)



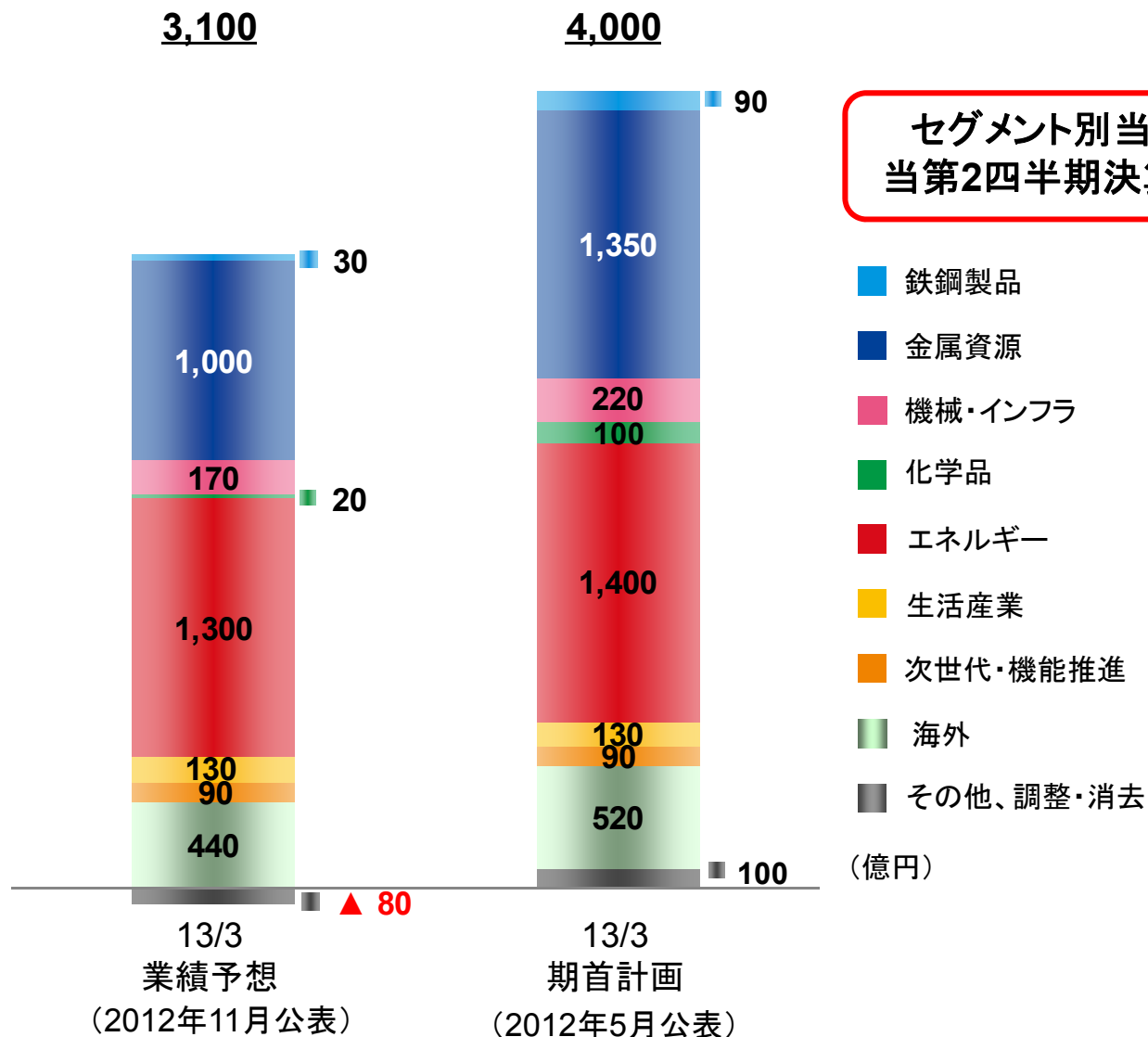
Appendix

2013年3月期 株主還元策

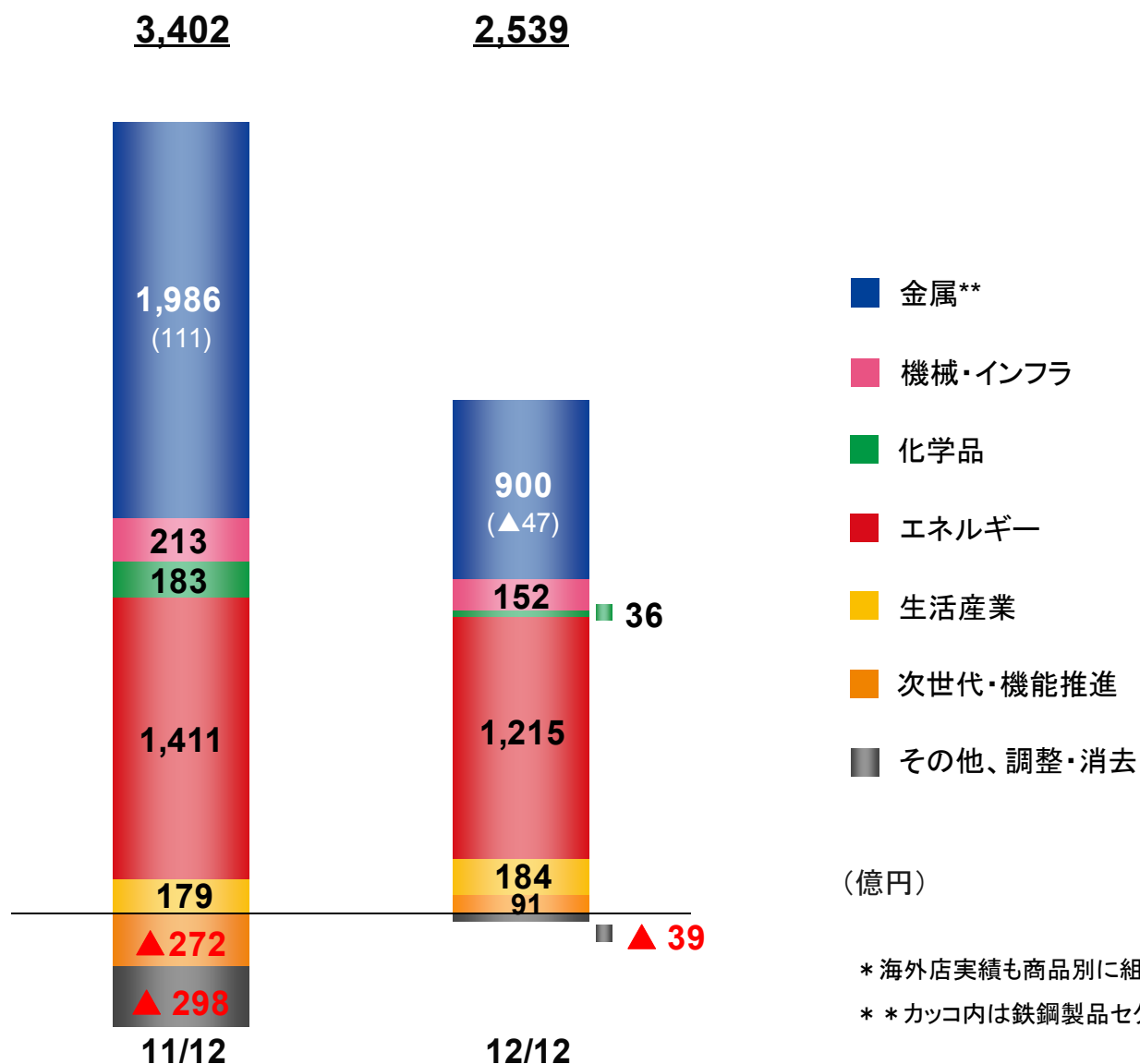
- ・連結配当性向 25%の方針
- ・当期純利益予想 3,100億円を前提に、年間配当43円/株を予定。



オペレーティングセグメント別当期純利益予想



全世界ベース 事業分野別四半期純利益(参考値*)

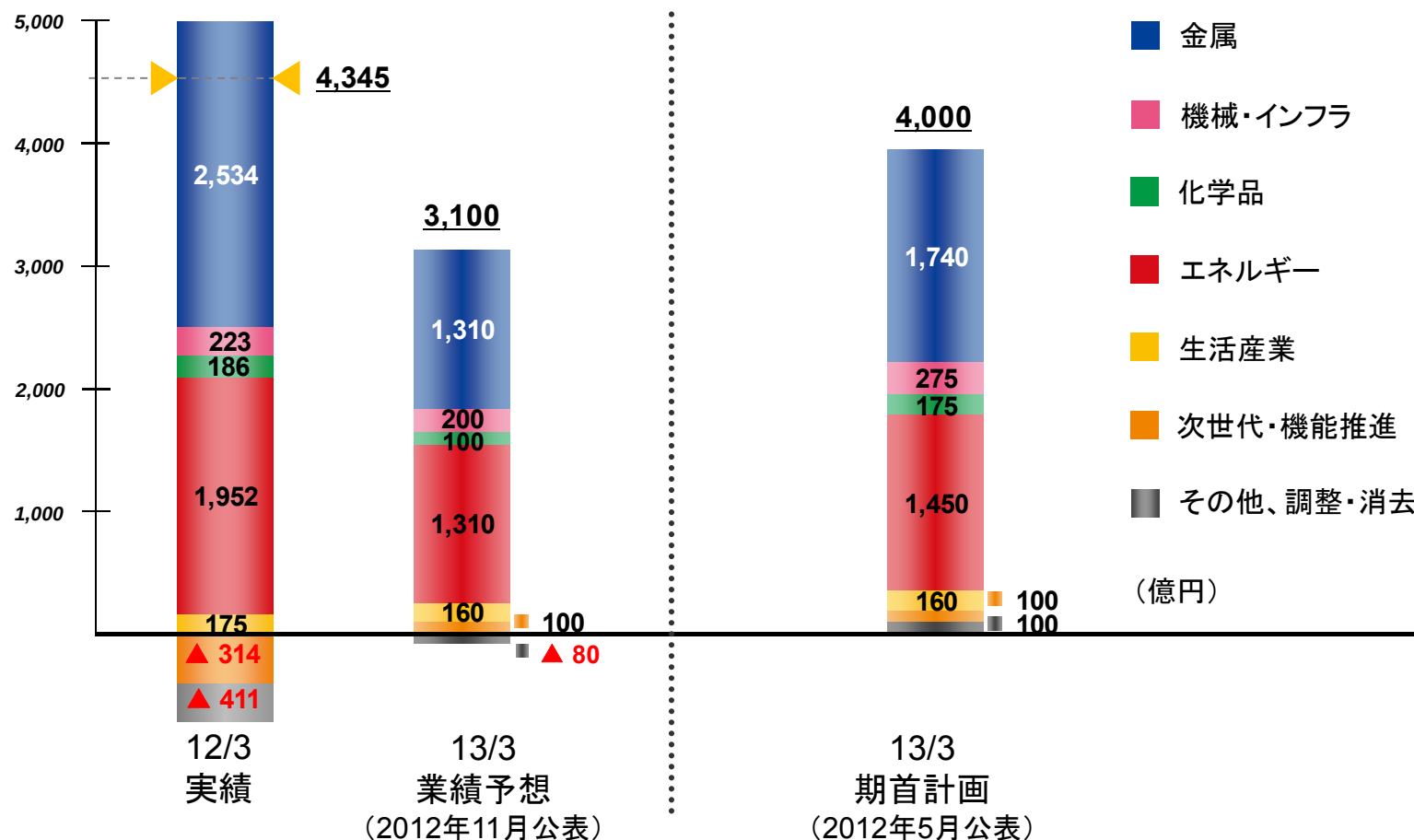


* 海外店実績も商品別に組替え算出した参考データ

* **カッコ内は鉄鋼製品セグメント数値

全世界ベース 事業分野別当期純利益予想(参考値*)

事業分野別当期純利益予想は、
当第2四半期決算公表時から据置き



* 海外店実績も事業分野別に組替え算出した参考データ

2013年3月期 市況の前提・感応度

13/3通期予想 (上・下平均値) (2012年11月公表)	価格変動の13/3期当期純利益 への影響額 (2012年5月公表)			13/3通期業績予想 (3Q累計・4Q平均値) (2013年2月公表)	13/3 3Q累計 (実績)	13/3 4Q (前提)
107	市 況 商 品	原油/JCC	12 億円 (US\$1/バレル)	113	114	110
111		連結油価(*1)		114	115	111
(*2)		鉄鉱石	19 億円 (US\$1/トン)	(*2)	123.6 ^(*3)	(*2)
7,794		銅	(*4)	7,848	7,964 ^(*5)	7,500
8.0		ニッケル	18 億円 (US\$1/ポンド)	7.9	8.0 ^(*5)	7.5
79.49	為 替 (*6)	米ドル	16 億円 (¥1/米ドル)	82.68	80.24	90
80.39		豪ドル	19 億円 (¥1/豪ドル)	85.66	82.54	95
39.61		伯リアル	8 億円 (¥1/伯リアル)	40.92	39.56	45

(*1) 油価は0～6ヶ月遅れで当社業績に反映されるため、この前提で連結油価を計算。

13/3期は、12%が6ヶ月遅れ、62%が3ヶ月遅れ、26%が遅れ無しで反映されると想定される。

(*2) 鉄鉱石の前提価格は非開示。

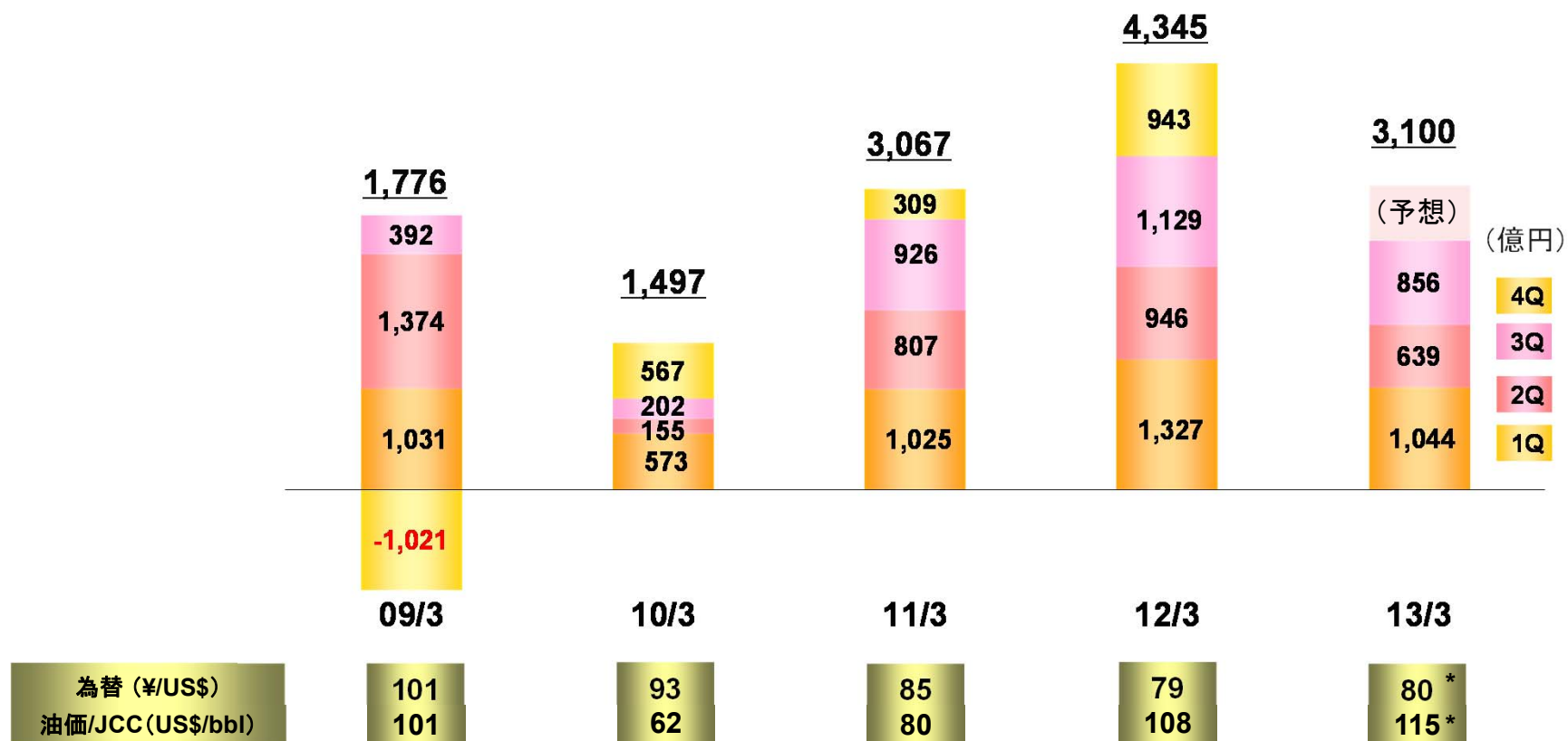
(*3) 鉄鉱石の13/3期3Q累計実績値には、2012年4月～12月の複数業界紙によるスポット価格指標 Fe 62% CFR North China のdaily平均値(参考値)を記載。

(*4) 銅価格変動の当期純利益への影響額は非開示。

(*5) 銅・ニッケルの13/3期3Q累計実績値には、LME cash settlement priceの2012年1月～9月のmonthly averageの平均を記載。銅価格はトン換算、ニッケル価格はポンド換算。

(*6) 各国所在の関係会社が報告する機能通貨建て当期純利益に対する感応度。

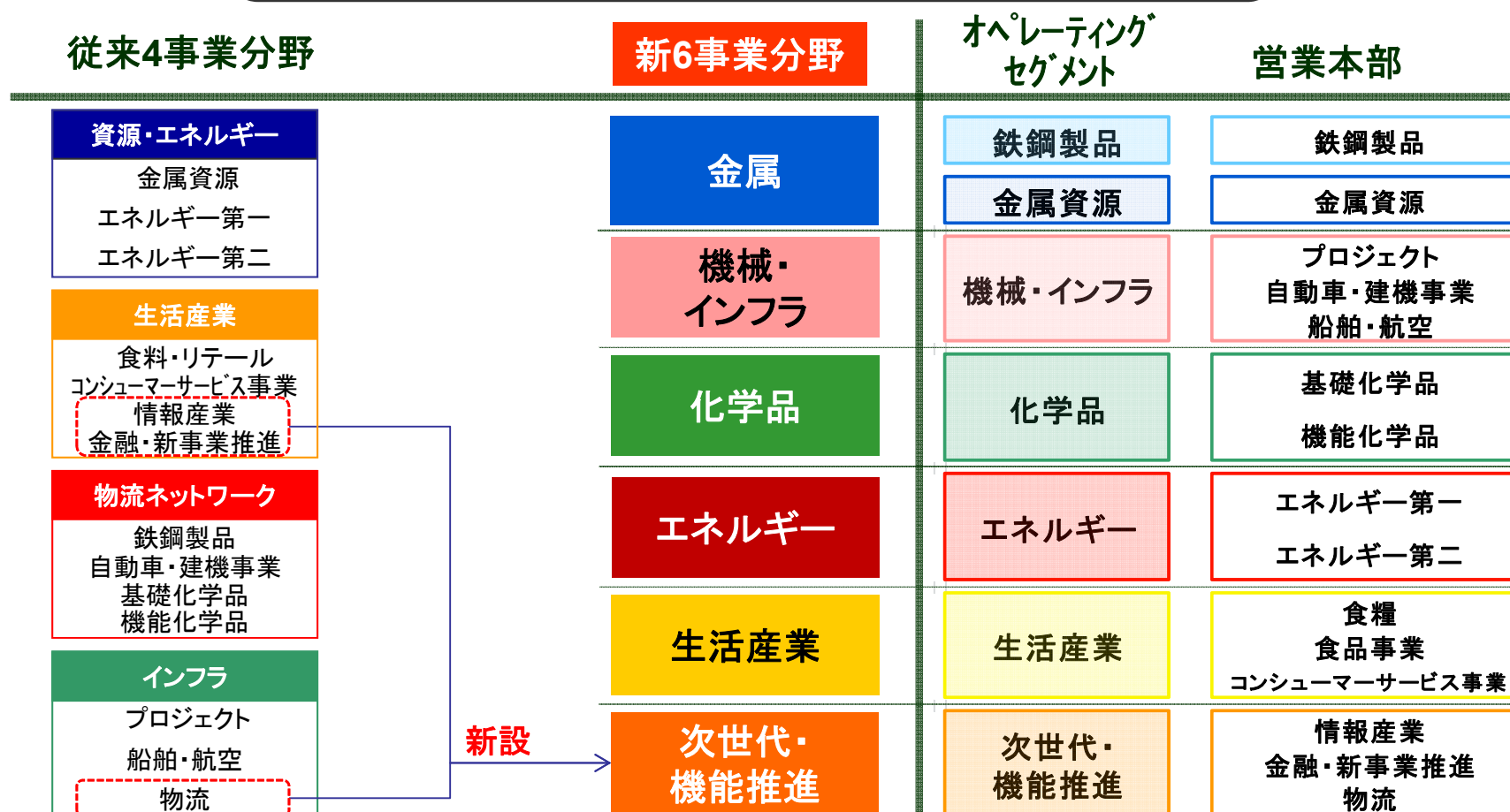
四半期毎の純利益推移



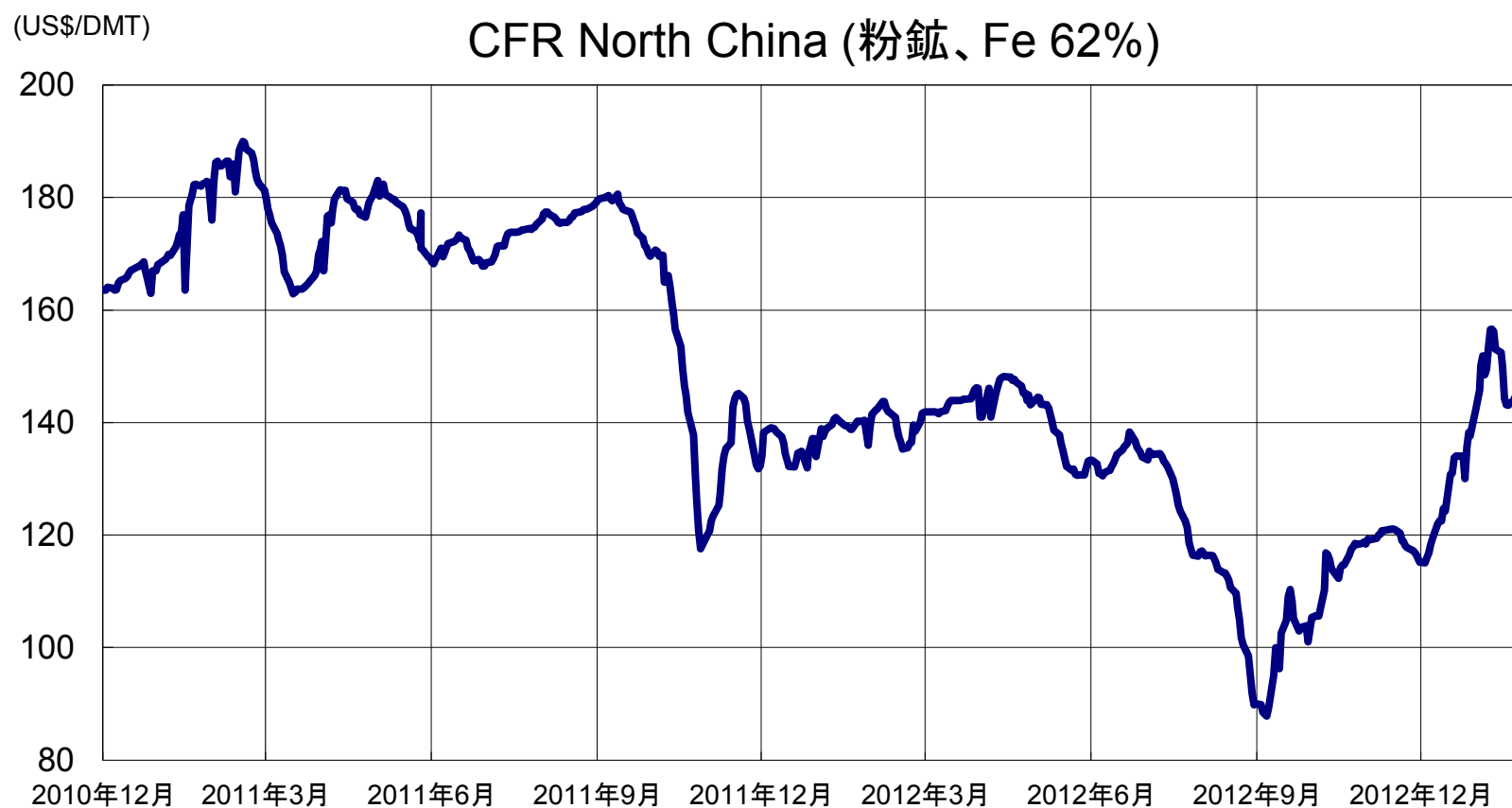
* 第3四半期累計の
9ヶ月間平均値

新6事業分野 事業分野組み替え

- 6事業分野への括り直し
- 「次世代・機能推進」分野を設定
 - ✓ 次世代を担うビジネスの創造・尖兵投資の担い手
 - ✓ 全社注力分野の収益基盤強化に向け、機能を提供



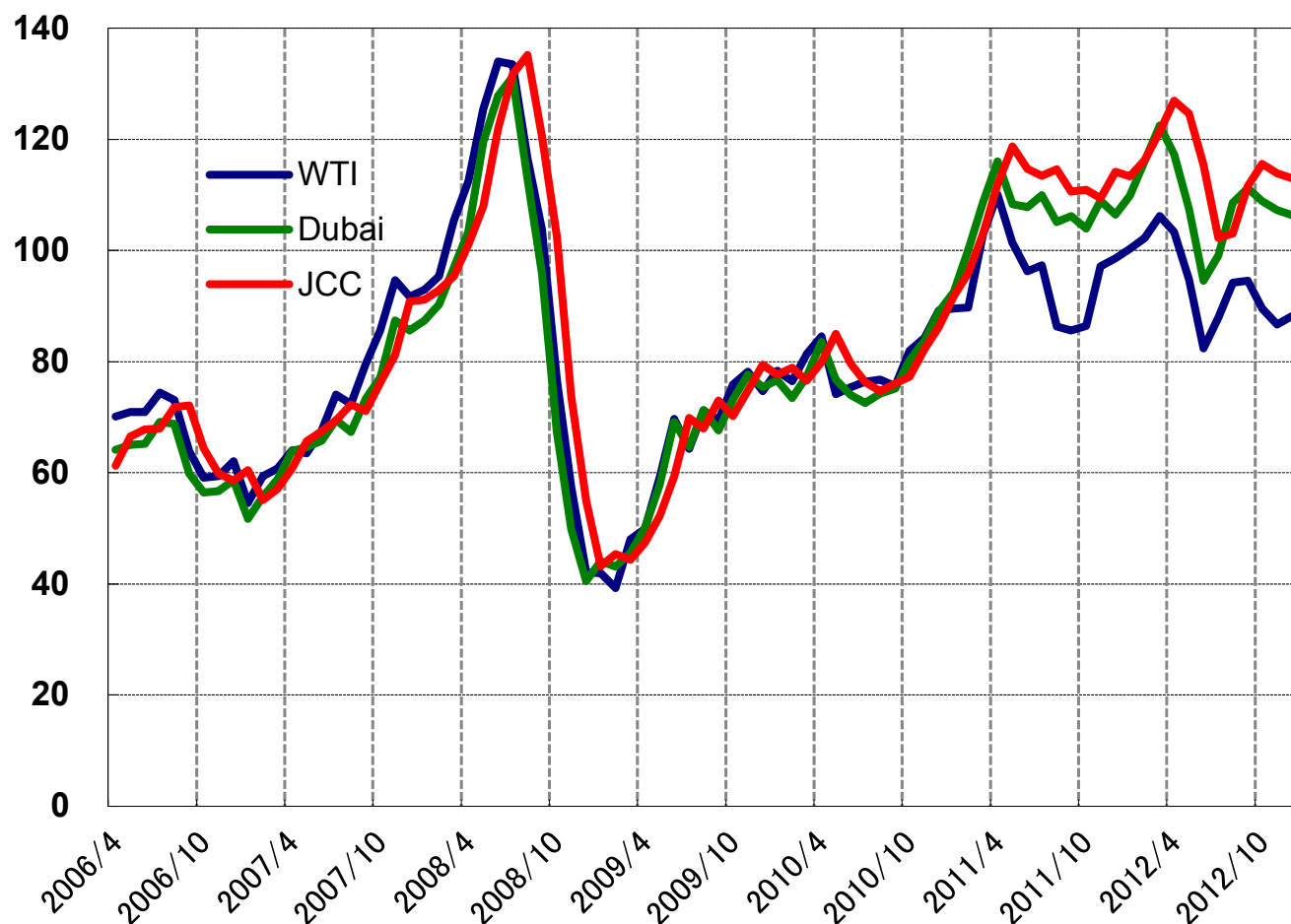
中国向け鉄鉱石スポット価格推移* (参考値)



*業界紙複数社によるスポット指標平均

原油価格推移

US\$/バレル



当社持分権益出荷量実績

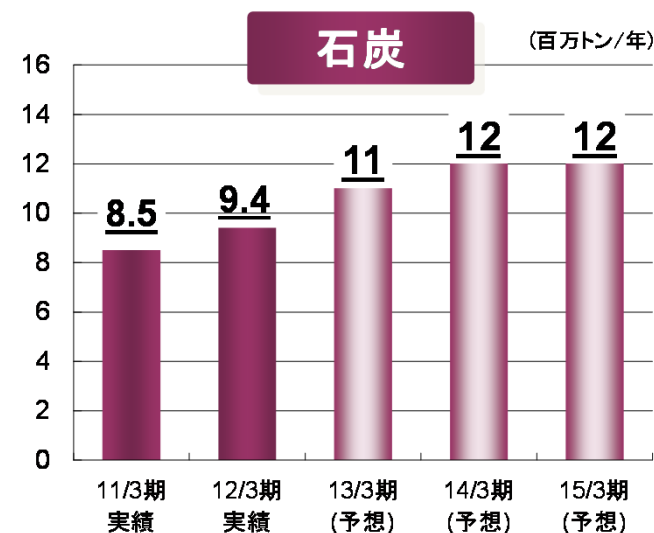
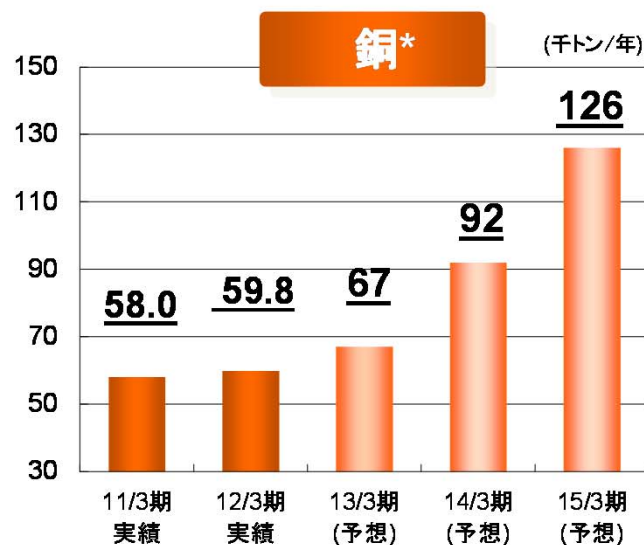
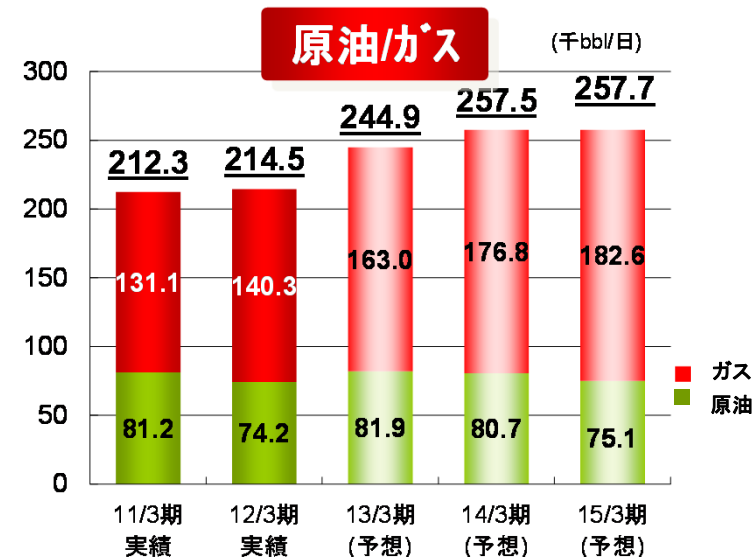
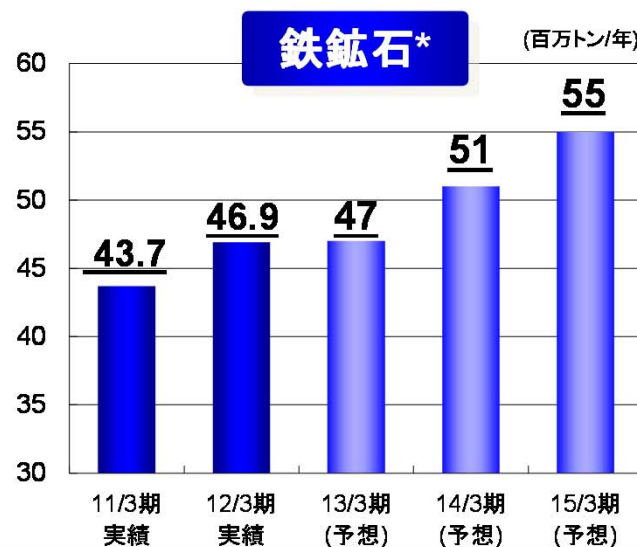
	12/3期 1Q	12/3期 2Q	12/3期 3Q	12/3期 4Q	12/3期 累計	13/3期 1Q	13/3期 2Q	13/3期 3Q*	13/3期 累計
鉄鉱石 (百万トン)	10.7	11.7	12.2	11.2	45.8	11.4	12.4	12.7	36.4
MIOD	6.2	7.0	7.3	6.1	26.6	7.0	7.6	7.6	22.3
MII	1.1	1.1	1.0	1.0	4.2	1.1	1.0	1.1	3.2
Vale**	3.4	3.6	3.9	4.1	15.0	3.3	3.8	3.9	10.9
石炭 (百万トン)	1.7	2.4	2.7	2.4	9.2	2.5	2.5	2.6	7.6
MCH	1.5	2.1	2.4	2.1	8.1	2.1	2.2	2.3	6.6
BMC**	0.2	0.3	0.3	0.3	1.1	0.3	0.3	0.4	1.0
原料炭	1.1	1.8	2.3	1.8	7.0	1.9	1.7	1.8	5.5
一般炭	0.6	0.6	0.4	0.6	2.2	0.5	0.7	0.8	2.0
銅 (千トン)***	12.5	14.6	16.5	17.1	60.7	11.1	10.9	12.2	34.2

合計が合わない箇所は四捨五入による。

*石炭は速報数値 ** Vale及びBMCは1Q:1-3月、2Q:4-6月、3Q:7-9月、4Q:10-12月の実績 ***Vale出荷分の5%含む

当社持分権益生産量

(2012年5月公表)



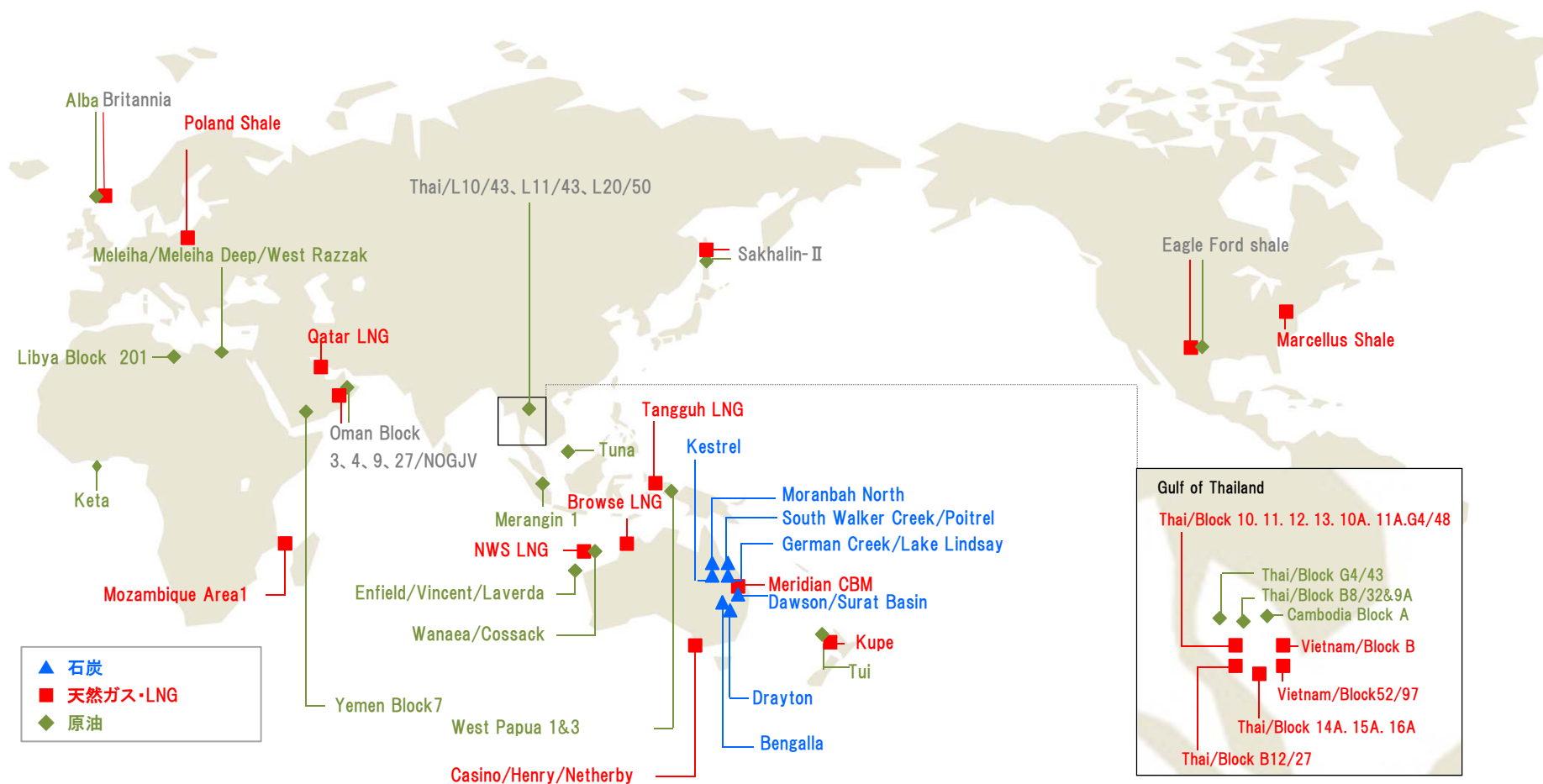
2012年12月末現在

金属資源の主なプロジェクト



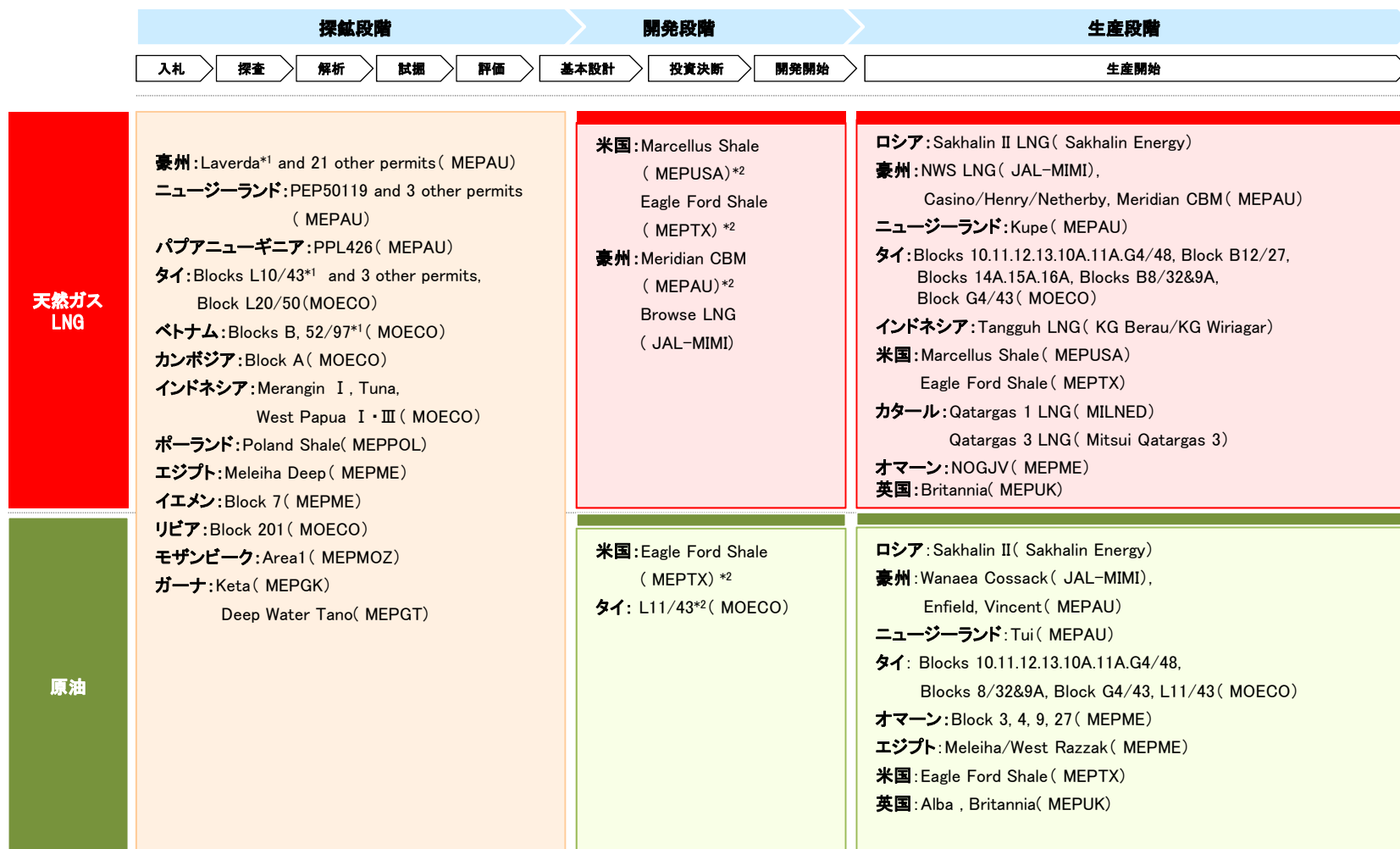
2012年12月末現在

エネルギーの主な上流権益



2012年12月末現在

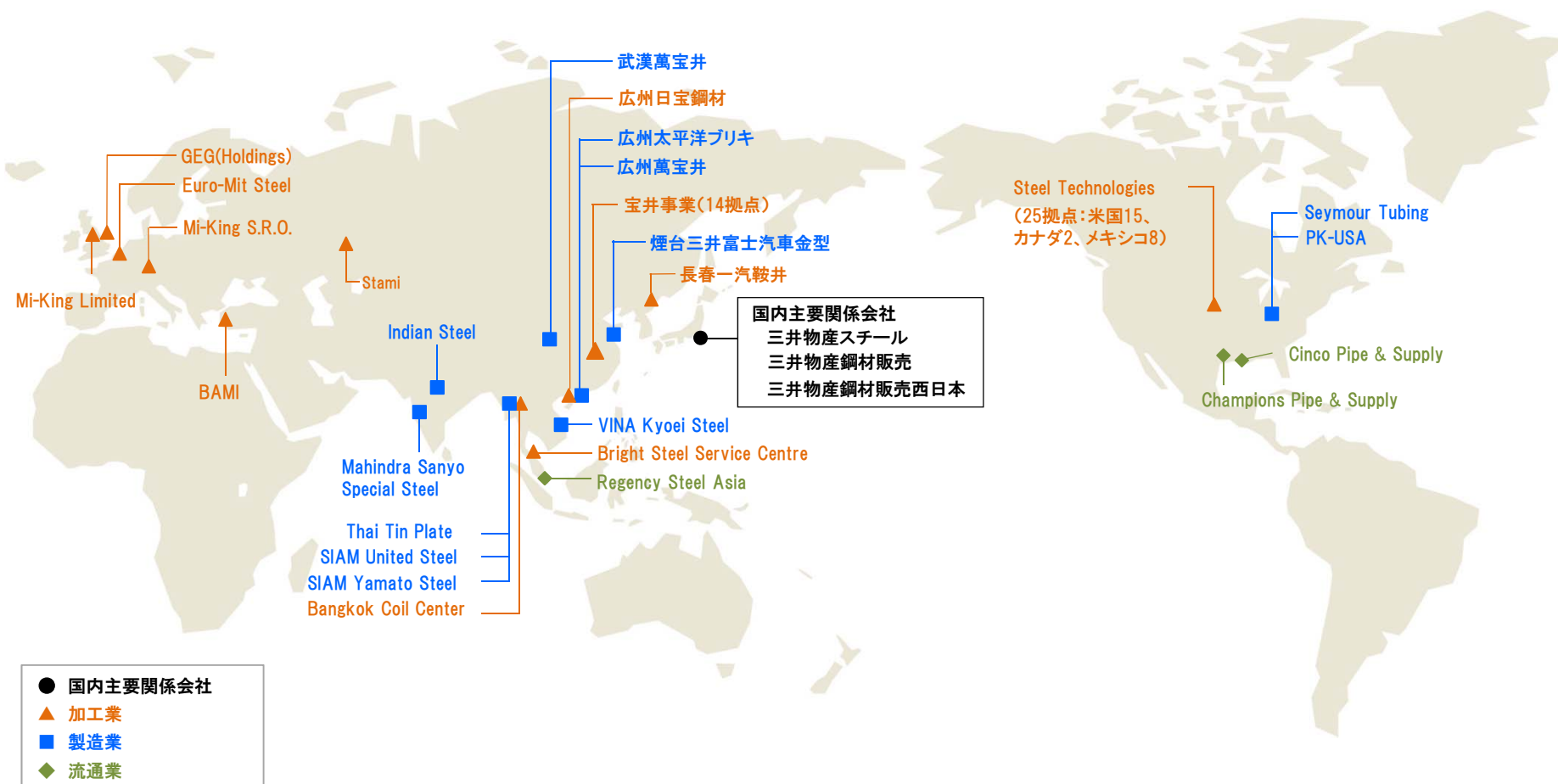
原油・ガスの主な上流権益



*1 既発見未開発鉱区 *2 一部生産段階移行済

2012年12月末現在

鉄鋼製品の主な事業投資



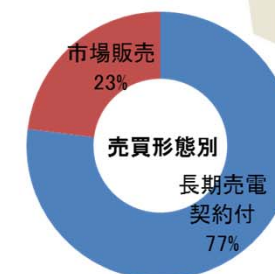
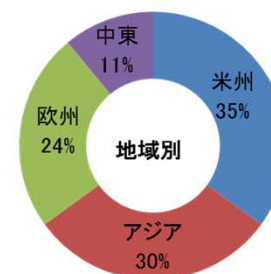
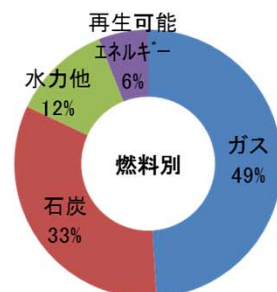
2012年12月末現在

発電事業ポートフォリオ

当社持分発電容量(ネット): 5.5GW
(グロス容量: 25GW)

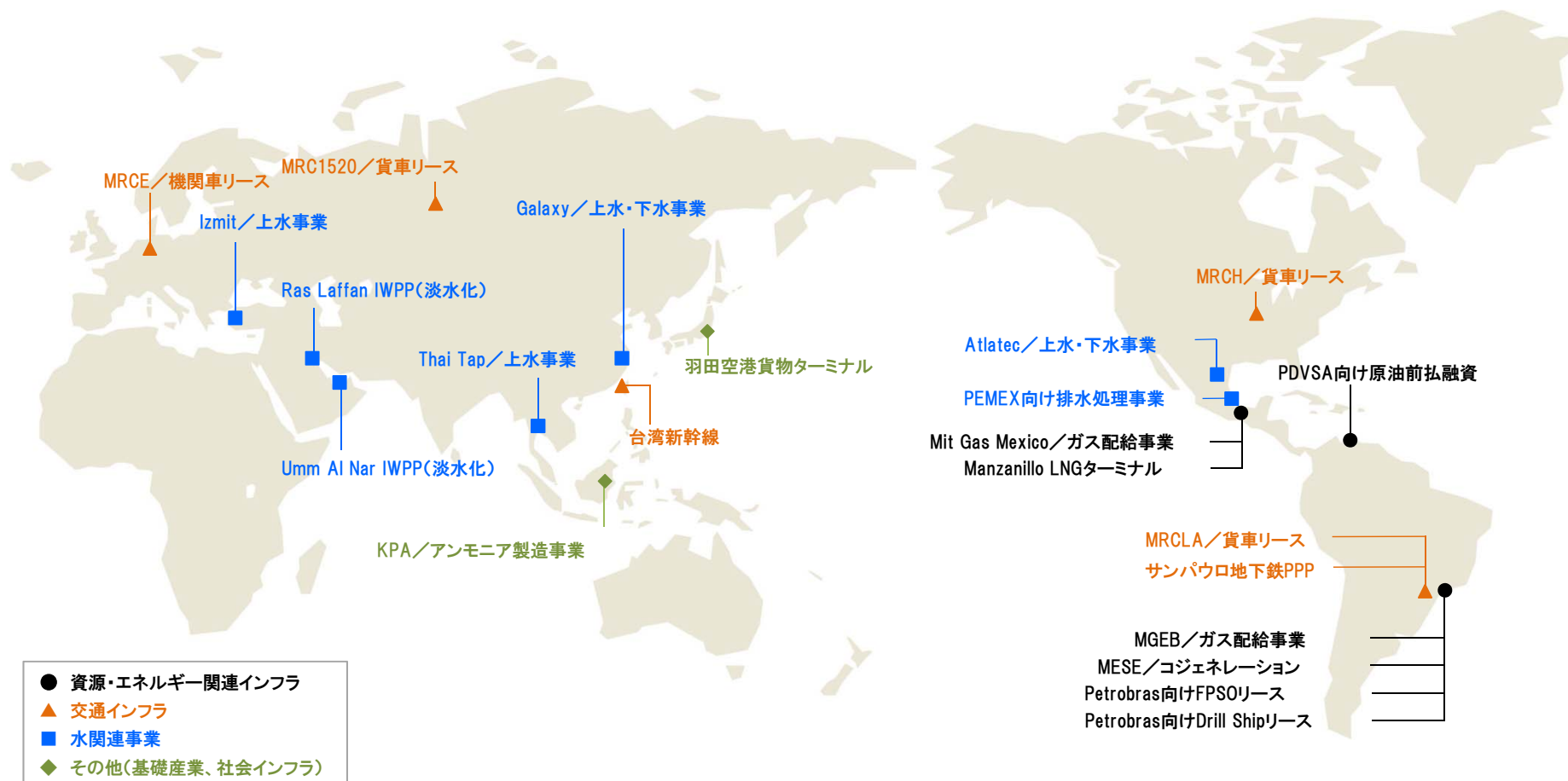


ポートフォリオ分類



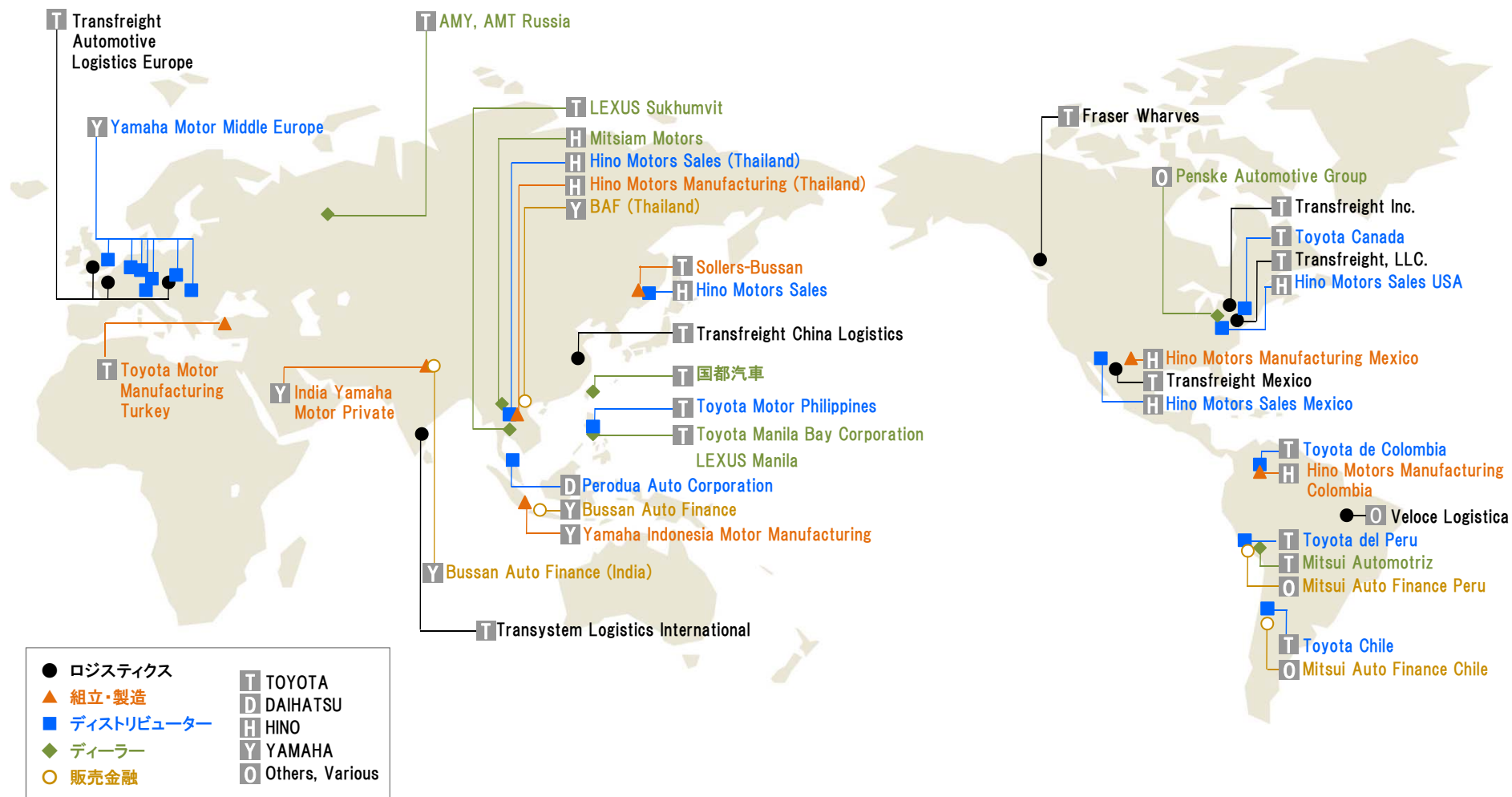
2012年12月末現在

発電以外の主なインフラ・プロジェクト



2012年12月末現在

自動車事業ポートフォリオ



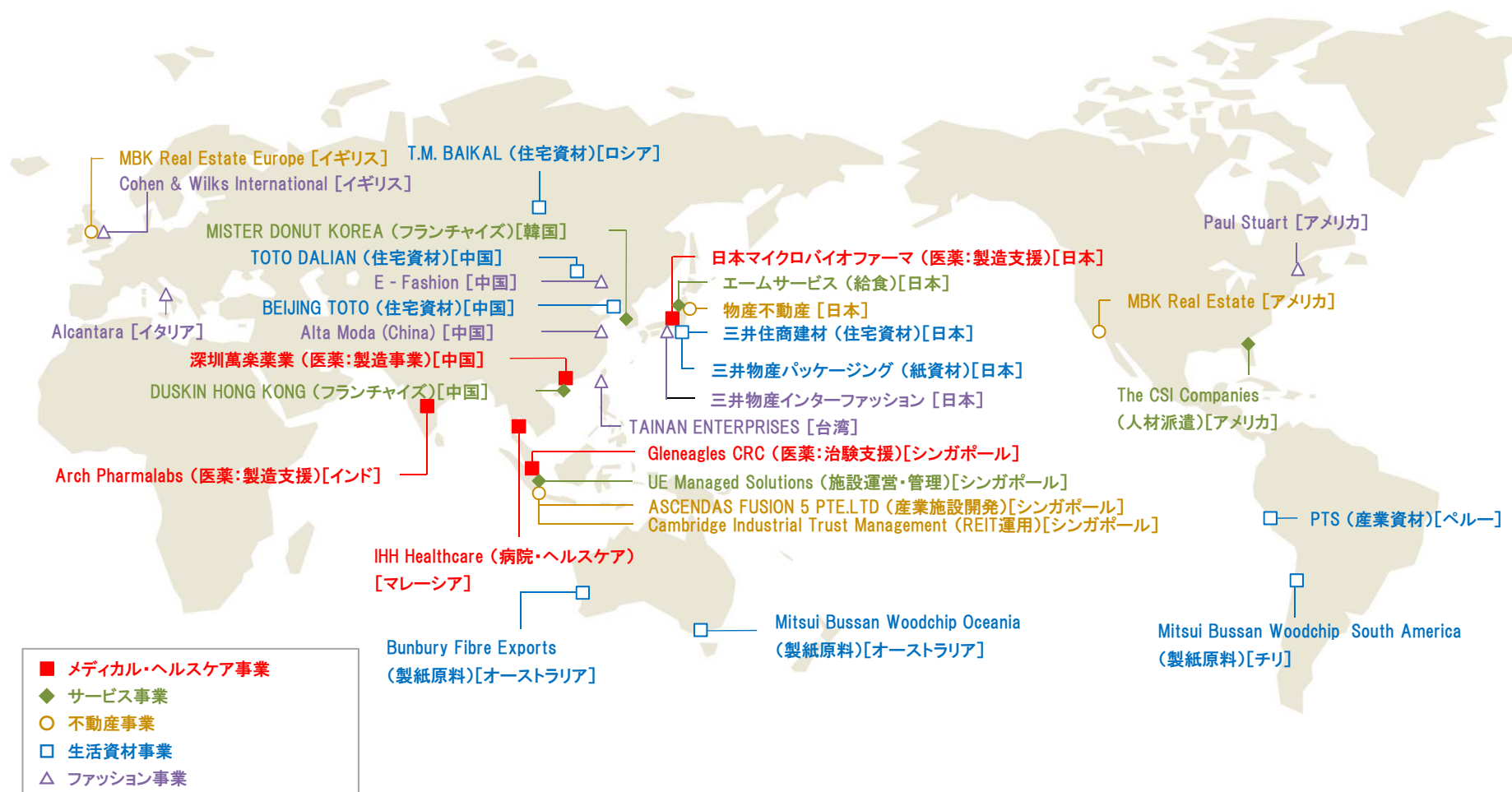
2012年12月末現在

食糧・食品事業の主な海外事業投資



2012年12月末現在

コンシューマーサービスの主な事業投資



2012年12月末現在

化学品の主な物流事業型投資



2012年12月末現在

化学品の主な製造事業型投資

